



福島小学校だより

ふくしま

No. 4

平成26年7月1日



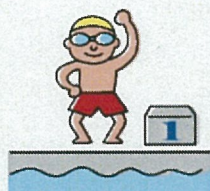
ホームページ <http://www2.wakayama-wky.ed.jp/fukushima/>

「命を守る」ということ

校長 嶋本 憲司

6月は、「命を守る」ことについて考えた月でした。

6月2日には、地震を想定しての避難訓練を行いました。6月3日には、保護者の方から「もうすぐ川に水が流れる時期です。」と教えてもらったので、翌日には各学級で指導を行いました。6月10日には、交通安全教室を行いました。交通安全教室では、1・2年生が歩行指導を、3～6年生が自転車の乗り方指導を行いました。



また、6月25日に水泳指導が始まりました。そこで、水泳指導が始まる前に、教員によるAEDの使い方や心肺蘇生法の研修を行っています。児童の命を守るために、先生たちは真剣に取り組んでいました。

しかし、「命を守る」ことにかかわって、気になることがあります。放課後、学校の前の道で自転車に乗って走っている子が、車からクラクションを鳴らされていることがありました。道を斜めに走っていたようです。ジグザクに走っている子を見かけたこともありました。さらに、地域の方から道に飛び出してきた自転車を見かけたとお知らせをいただいたこともありました。指導はしていますが、車との事故は大きな怪我につながります。また、自転車は被害者になるばかりではなく、加害者になることもあります。保護者の皆様には、子どもたちに安全な運転の仕方を心がけさせるとともに、自転車の整備（自転車の高さ、電気やブレーキ等）にも気を配ってあげてください。よろしくお願いします。



7月の学校行事予定です。

- 1 (火) 交通・挨拶指導
パトリック英語活動
なかよし学級交流遠足
- 2 (水) 集金1日目
委員会活動
いじめなくそудデー
- 3 (木) 集金2日目
- 4 (金) 2年発表集会

- 10 (木) ふれあい集会
ALT外国語活動
校外児童会
- 12 (土) 子どもセンター行事
- 15 (火) スクールカウンセラー来校
- 17 (木) 一学期給食終了
- 18 (金) 一学期終業式

- 22 (火) ~24 (木)
個人懇談会 13:00~
- 26 (土) 第17回福島サマーフェ
スティバル 16:30~



図書室からのメッセージ

図書館教育

子どもたちは、図書の時間が大好きです。自分が読みたいと思う本を選び、本の世界を楽しみながら読書しています。福島小学校の図書室の本も毎年新しい本が入り、充実してきました。その図書室を整理整頓してくれている図書委員さんの活動を紹介します。

担当した曜日の大休憩と昼休憩に図書室を開け、本の貸し出しを行っています。その際に本の整理をしながら活動を進めています。もっとたくさんの方が本を借りに来てほしいと思っています。また、給食時の校内放送で読み聞かせをしています。

この紙面で図書委員会のメンバーのお勧めする本の紹介をします。



『犬たちをおくる日』 今西乃子・著 (金の星社)・・・吉増 柚花

この本は、捨て犬、捨て猫が愛媛県動物愛護センターで殺処分されるのを減らそうと頑張る職員のお話です。

『まんが ことわざ研究所』 吉川 豊・著 (理論社)・・・坂下 聖斗
内容が気に入っています。

『放課後の怪談4』 今井ヨージ・著 (偕成社)・・・宮本 和到
10件のこわい話がこの本に載っています。

『ことば絵事典』 江川 清・著 (偕成社)・・・三島 洸芽
四字熟語やことわざが絵も描かれているので、遊び気分で読めて勉強にもなります。

『ぼくへそまで まんが』 矢玉四郎・著 (岩崎書店)・・・木脇 蓮也
はずかしいことを漫画に書いたら、書いた通りになるところがおもしろかったです。

『きょうりゅうが図書館にやってきた』 A・フォーサイス・文 (金の星社)・岡本 奈子
絶滅した恐竜が学校に現れたり、町に現れたり・・・なんと本まで食べるのです。

『ちょっとの勇氣 第4話席替えピンチ編』 栗生こずえ・文 (学研)・・・田村 いろは
主人公のサノアヤカと隣の席のアイツ。お弁当がきっかけになりアヤカの気持ちがあ〜

『クリーニングやさんのふしぎなカレンダー』 伊藤充子・文 (偕成社)・・・谷口 幸美
その中でも「春のワンピース」というお話は、私もうれしくなるお話です。